

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ウォーキングイベント「佐久びんころウォーク」の開催に係るPR事業
事業主体 (連絡先)	佐久びんころウォーク実行委員会 (佐久市観光協会内 TEL0267-62-3285)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特徴ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	756,756 円 (うち支援金 : 546,000 円)

事業内容

ウォーキングイベント「佐久びんころウォーク」の開催を契機として、佐久地域の健康長寿ブランドの全国的なPRと交流人口の創出による地域全体の活性化を図った。なかでも、広告宣伝を市内のほか、東信地域及び首都圏へも広く周知していくことで、佐久地域の交流人口創出に力を入れた。

イベント当日(9月24日)は、267名(昨年186名)の参加があり(市外・県外の割合約6割)、会場(あいとぴあ臼田)では、うすだ健康館、佐久総合病院等の協力団体による健康に関するブース出展や物産販売等を行った。コース上では、文化施設をチェックポイントとして「生プルーンの食べ放題」等を実施した。



【イベントの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

佐久市内のほか、東信地域及び首都圏へ広くPRすることで、当日は267名の参加者にお越しいただき、1日開催では、過去最高の参加人数となった。また、会場内での健康に関するイベント等を通して参加者に佐久地域の健康長寿ブランドをPRすることができた。

コース上では、市内の文化施設(龍岡城五稜郭、蕃松院、新海三社神社等)をチェックポイントにすることで、文化施設等を観光資源として参加者へPRした。

会場内(あいとぴあ臼田)では、臼田地区の特産物の販売等を実施することで、佐久市臼田地区へイベントの経済効果を波及することができた。

- ①佐久地域の健康長寿ブランドの全国的なPR。
- ②交流人口の創出による地域全体の活性化を図る。
- ③市内文化施設等の有効活用。

【目標・ねらい】

※自己評価【B】

【理由】参加者目標(500名)を達成することができなかったが、参加人数267名は、1日開催で最多数となり、参加者へは、佐久地域の健康長寿ブランドをPRできた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

イベント参加者の年齢層が、60代~70代が多く(全体参加者の約53%)、20代以下の参加者が全体参加者の6%と非常に少ないため、若年層の参加人数を上げていく。

市内の健康増進事業と連動し、市内参加者に対する特典を充実させることで、市内参加者のイベント参加を促していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある